



体育参観日 ありがとうございました

運動会の代替行事である体育参観日。コロナ禍の影響で例年より遅い開催となりました。昨年度は、体育授業の延長として、「走る」を中心とした体育の授業を公開しました。今年度は、体育参観日を通して、各学年の「子どもたちの心をひとつにしたい」という担任団の思いで、「表現」に取り組みました。一生懸命練習を重ね、本番での皆様から寄せられた拍手や、帰宅後の「頑張ったね!」「よかったよ」の言葉で、子どもたちの達成感は確かなものになったようです。お子様の毎日の体調管理や感染予防などありがとうございました。1年の折り返しを過ぎた今、子どもたちの学びを確かなものにできるよう、教職員全員で心を合わせて取り組んでいきたいと思います。

心をひとつにして取り組みました!



入学して初めての全員での演技です。いつも笑顔で練習にも取り組んでいた1年生です。かわいくカ一杯演技することができました。

学級カラーのポンポンをもってリズムに乗って楽しく演技した2年生。表現に力強さやキレが加わり、元氣一杯で踊ることができました。

フラフープを使った演技を披露した3年生。全員同じ演技に加え、跳んだり足で回したりと、一人一人の技にもカ一杯取り組みました。



旗を振りながら演技した4年生。難しい隊形移動も機敏で美しかったです。旗を振る音も力強く、一生懸命さが伝わってきました。

そろいの法被でソーラン節に取り組んだ5年生。気持ちを伝えようと全身を使って表現することができました。来年が楽しみです。

最高学年の誇りを胸に心をひとつにして頑張った6年生。見る者の心に全員の気持ちが伝わってくる力強い演技でした。さすが6年生。

最高学年として 伝統を確かなものに

体育参観日に向けて全力で取り組んだ6年生。本番前に6年生の演技を全校で見る場を設けました。6年生の姿を見た下級生からは「すごい!」「かっこいい!」「力がこもっている!」などの声があがりました。下級生を前にして演技する6年生の気迫あふれる動きに圧倒されたようです。このように、心をひとつにして全力で取り組む姿や態度が常盤小の伝統になってきています。一生懸命演技する姿を見つめる下級生もきちんとした態度で見ることができており、「わたしたちも6年生みたいにがんばるぞ」という気持ちが伝わってきました。この伝統を確かなものにできるよう、教職員でしっかり見守っていききたいと思います。



ギニアビサウの子どもたちに

オリンピックで交流のあったギニアビサウの子どもたちに文房具を送ろうという総社市の呼びかけに常盤小の児童会が応じ、たくさんの文房具の寄付を集めることができました。市の担当課の職員を招いて、段ボール二箱分の文房具の贈呈式を行いました。鉛筆、消しゴム、ノートなどの文房具は、今後ギニアビサウの子どもたちに手渡される予定です。ご協力ありがとうございました。



赤い羽根共同募金のご協力ありがとうございました。合計 22,751円を納めさせていただきました。

